

中国人民対外友好協会 代表団が知事表敬

4/10



4月10日、中国人民対外友好協会代表団の10名が県庁を訪れ、稲嶺知事を表敬した。

稲嶺知事は、琉球王国時代から中国と関係が深かったことにふれ、「沖縄は、戦争で多くの歴史的資料が焼失しているのに、中国にある琉球王国時代の書簡などは、沖縄の昔を知る上でも大変貴重です」と語った。

同協会会長の陳昊蘇（ちんこうそ）氏は、「沖縄と中国は、昔は船を通して交流していましたが、今は、飛行機が船の代わりをし、沖縄と中国との関係が深まっていくことを期待します」と述べた。

今回、同協会代表団は、日本中国文化交流協会50周年記念祝典への出席のため来日した機会に、文化交流のため、昔から中国との交流の深い沖縄の地を訪れている。

県立南部医療センター・こども医療センター開院記念式典

3/16



地上6階建ての建物に、子ども病棟と成人病棟を合わせて434床を備えている。

4月からの診療開始に先立ち、県立南部医療センター・こども医療センター（南風原町新川）の開院式典が、3月16日に行われた。

式典には、稲嶺知事や県内の医療関係者、地域の代表など約130人が出席し、除幕式や記念植樹、テープカットなどが行われた。

稲嶺知事は「県民の医療へのニーズが高度多様化する中で、こども病院や24時間救命救急などの機能を整備した。職員一丸となって、県内の医療向上に取り組む」とあいさつした。

同センターは県立那覇病院（那覇市与儀）の老朽化に伴い建設されたもので、胎児から小児までをケアする母子総合医療や、24時間の救命救急医療、地域や離島の医療支援などを行う。



院内を視察する稲嶺知事

シドニー・ブレナー博士が 知事表敬

4/12

4月12日、沖縄科学技術研究基盤整備機構理事長のシドニー・ブレナー氏（ノーベル生理学・医学賞受賞者）が県庁を訪れ、機構設立後の事業進捗状況を報告した。



ブレナー氏は、「（恩納村に建設中の）シーサイドキャンパスは、5月頃にオープンできる。大学院大学の建設予定地は、環境アセスメントの段階にあり、今後も県と連携してやっていきたい」と報告した。

稲嶺知事は、「県も支援できることは全力を尽くしていきたい。また、



ブレナーさん自身が、うるま市の県工業技術センターで研究を始めることは大変インパクトがある」と述べた。

第4回世界のウチナンチュ大会 200日前イベント

3/24



第4回世界のウチナンチュ大会200日前記念イベント（同大会実行委員会主催）が、3月24日に那覇市で行われた。

この中で、稲嶺知事は「海外に在住する県系人がウチナンチュのアイデンティティを継承し、沖縄の文化をつないでいくのは大変重要」と多くの県民の参加を呼びかけた。

また、応募作品が大会のキャッチフレーズに選ばれた砂川雅美さんと、ロゴマークに選ばれた大城舞子さんが、それぞれ表彰された。

大会は、世界各国で活躍する県系人が5年に1度沖縄に集い、交流を深めるもので、10月12日から4日間の日程で開催する。

沖縄の人口 世帯の動き

人口
136万4,414人
※前月比249人増

世帯
49万1,311世帯
※前月比662世帯増

平成18年3月1日現在

日	内容
十三日	表敬 東アジア安全保障シンポジウム参加者
十三日	表敬 シンポジウム「食品の安全に関するリスクコミュニケーション」
十二日	表敬 OIST理事長シドニー・ブレナー氏
十二日	表敬 日本航空（株）取締役 西松達氏
十二日	表敬 伊平屋村長 西銘真助氏
十日	表敬 会計検査院第五局経済産業検査課
十日	表敬 中国人民対外友好協会代表団
六日	県立農業大学校入学式
五日	県立看護大学大学院入学式
五日	県立芸術大学入学式
四日	表敬 沖縄県弁護士会会長 大城浩氏ほか 平成十八年度役員
四日	離任挨拶 外務省沖縄事務所副所長 堤尚広氏
二十九日	行政改革推進本部
二十九日	行政改革推進本部
二十八日	沖縄県市町村合併支援本部
二十七日	第三回沖縄金融専門家会議
二十七日	第四回世界のウチナンチュ大会200日前イベント
二十七日	表敬 英紀氏ほか
二十七日	表敬 ちゅうちなー安全なまちづくり推進会議
二十四日	表敬 木村健司氏 作田隆男氏
二十四日	表敬 寄付金贈呈式 沖縄特定免税店（株）代表取締役社長 濱井政治氏ほか
二十日	表敬 国際交流員感謝状贈呈式
二十日	表敬 中国銀行開発金融制度調査団
十六日	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター開院記念式典
十六日	表敬 内閣府大臣政務官 平井卓也氏
十六日	沖縄県市町村合併推進構想答申

県政 日誌

けんせい にっし
3月16日～4月15日